平成30年度~令和2年度 総合研究報告書

目 次

Ⅰ.3 か年 総合研究報告書(平成30年度~令和2年度)

(野田 龍也 研究代表者)

指定難病患者データベース、 小児慢性特定疾病児童等データベースと 他の行政データベースとの連携についての	III. Vie	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	『平成30年度~令和2年度・総合】 【平成30年度~令和2年度・総合】	1
A. 研究目的	【平成30年度~令和2年度・総合】	2
B. 研究方法	【平成30年度~令和2年度・総合】	3
C. 研究結果	【平成30年度~令和2年度・総合】	4
D. 考察	【平成30年度~令和2年度・総合】	4
E. 結論	【平成30年度~令和2年度・総合】	4
Ⅱ. 資料一覧	【平成30年度~令和2年度・総合】	4
資料 1 平成 30 年度 (2018 年度) 総括・分	7担研究報告書	
資料 2 令和元年度(2019年度)総括·分割	担研究報告書	
資料3 令和2年度(2020年度)総括研究	報告書	
資料4 令和2年度(2020年度)分担研究	報告書	
※各資料(各年度の研究報告書)の詳細目	次は次ページ以降に示す。	

資料 1 平成 30 年度(2018 年度) 総括·分担研究報告書

目 次

小児慢性特定	報告書 データベース、 疾病児童等データベースと タベースとの連携についての研究	. 【H30 年度】	3
Ⅱ. 資料一覧		. 【H30 年度】	9
資料 1	NDB と指定難病の連携における病名照合の問題点		
資料 2	告示指定難病名と MEDIS 標準マスターについて		
資料 3	告示指定難病名一覧 (病名のみ)		
資料 4	ICD10 を使用してカウントできる病名		
資料 5	難病マスター		
資料 6	NDB_レセプト		
資料 難-1:	臨個票登録項目⇨難病 DB (基盤研)		
資料 難-2:	006_パーキンソン病 (201703)		
資料 難-3:	006_パーキンソン病 (201803)		
資料 難-4:	データサンプル:難病 DB 登録データ (CSV ファイル)		
資料 小-1:	小児慢性特定疾病登録データベースの概要 AM310204		
資料 小-1 別	」添1:【腎・新規】doc_02_02_007_01		
資料 小-1 別	J添2:【腎・継続】doc_02_02_007_02		
資料 小-1 別	J添3:【心・新規】doc_04_30_037_01		
資料 小-1 別	J添4:【リウマチ・新規】doc_06_01_001_01		
資料 小-1 別	J添5:【神・新規】doc_11_20_054_01		
Ⅲ. 研究成果	の刊行に関する一覧表	【H30 年度】	107

資料 2 令和元年度(2019年度)総括·分担研究報告書

目 次

I. 総括研究報告書	
指定難病患者データベース、	
小児慢性特定疾病児童等データベースと	
他の行政データベースとの連携についての研究【令和元年度】	4
Ⅲ. 資料一覧【令和元年度】	13
資料1 DB 連結で実現できること	
資料 2 n 情報ハッシュ	
資料3 DB 結合・連携における論点整理	
資料 4 データの結合・連結を行うメリットとデメリット	
資料 5 連結の論点提案(小慢)	
資料 6 連結の論点提案(難病)	
資料7 難病患者数誤差一覧	
資料8-1 UC・MS・MNO条件別集計結果_補足資料_UC集計表	
資料8-2 UC・MS・MNO条件別集計結果_補足資料_MS・NMO集計表	
資料8-3 UC・MS・MNO条件別集計結果_補足資料_UC集計方法(Cの集計表)	
資料8-A UC・MS・MNO条件別集計結果_補足資料_A.病名UC	
資料8-B UC・MS・MNO条件別集計結果_補足資料_B.病名 UC 部位	
資料8-C UC・MS・MN0条件別集計結果_補足資料_C.病名 UC 頻度	
資料8-D UC・MS・MNO条件別集計結果_補足資料_D.5-ASA	
資料8-E.抗 TNF-α	
資料8-F UC・MS・MN0条件別集計結果_補足資料_F.乳酸菌	
資料8-G UC・MS・MNO条件別集計結果_補足資料_G.MS病名	
資料8-H UC・MS・MNO条件別集計結果_補足資料_H.MRI	
資料8-I UC・MS・MNO条件別集計結果_補足資料_I.フリッカー	
資料8-J UC・MS・MNO条件別集計結果_補足資料_J. 眼底検査	
資料8-K UC・MS・MN0条件別集計結果_補足資料_K.アボネックス等	
資料8-L.NMO病名	
資料8-M UC・MS・MNO条件別集計結果_補足資料_M.プレドニン等	
資料8-N UC・MS・MN0条件別集計結果_補足資料_N.メチルプレドニゾロン等	
資料8-O UC・MS・MN0条件別集計結果_補足資料_0.血漿交換	
資料8-P UC・MS・MNO条件別集計結果_補足資料_P.静注グロブリン等	
資料8-Z UC・MS・MN0条件別集計結果_補足資料_Z.難病加算	
資料 9 UC・MS・MNO 条件別集計結果_全体の概略	
資料10 ステロイドパルス実施患者数	

資料11 UC・MS・MNOの医療費の推移

資料12-1 疾患別医療費(2014年・難病加算ありかつ疑い病名除く) 資料 1 2 - 2 医療費別患者数(2014年) 資料 1 2 - 3 UC・MS・NMO の性年齢階級別医療費(2014) 資料 1 2 - 4 UC・MS・NMO の性年齢階級別医療費(2017 年度) 資料12-5 2017年度年間患者医療費パーセンタイル値(円) 資料13 NDB集計による難病患者全体数(2017年度) 資料14 NDB集計による333疾患別難病患者数 資料15 疾患定義に用いた傷病名コード 資料16-1 難病加算初回算定時を0ヶ月としたときの全医療費の推移 (333 疾患; 2017 年度) 資料16-2 難病加算初回算定時を0ヶ月としたときの患者数の推移 (333 疾患; 2017 年度) 資料16-3 難病加算初回算定時を0ヶ月としたときの平均医療費の推移 (333 疾患; 2017 年度) 資料16-4 難病加算初回算定時を0ヶ月としたときの医療費指数の推移 (333疾患;2017年度) 資料16-5 難病加算初回算定時を0ヶ月としたときの平均医療費の推移 (2017年度)・難病加算算定前の軽症高額患者除外 資料16-6 難病加算初回算定時を0ヶ月としたときの患者数の推移 (333 疾患: 2017 年度)・難病加算算定前の軽症高額患者除外 難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの平均医療費の推移 資料16-7 (333 疾患; 2017 年度)・難病加算算定前の軽症高額患者除外 資料16-8 難病加算初回算定時を0ヶ月としたときの医療費指数の推移 (333 疾患; 2017 年度)・難病加算算定前の軽症高額患者除外

資料 3 令和 2 年度(2020年度)総括研究報告書

目 次

I. 総括研究報告書	
指定難病患者データベース、	
小児慢性特定疾病児童等データベースと	
他の行政データベースとの連携についての研究【令和2年度・総括】	1
A. 研究目的【令和 2 年度・総括】	2
B. 研究方法【令和 2 年度・総括】	2
C. 研究結果【令和 2 年度・総括】	2
D. 考察【令和 2 年度・総括】	4
E. 結論【令和 2 年度・総括】	5
Ⅱ. 資料一覧【令和 2 年度・総括】	6
資料 1 NDB・介護 DB と難病 DB の結合メリット 資料 2 レセプト電算用マスターと MEDIS の標準病名マスターにおける 指定難病病名の収載状況について	
資料3 難病マスター	

分担報告書の目次は別途提示

資料 4 令和 2 年度(2020年度) 分担研究報告書

目 次

I. 分担研究報告書	
指定難病患者データベース、	
小児慢性特定疾病児童等データベースとの連結を	
見据えたレセプト情報・特定健診データベースの患者数・医療費集計に関する研究	
【令和2年度・分担】	1
A. 研究目的【令和 2 年度・分担】 1	
B. 研究方法【令和 2 年度・分担】	1
	0
C. 研究結果【令和 2 年度・分担】	2
D. 考察【令和 2 年度・分担】	3
D. 为家	J
E. 結論【令和 2 年度・分担】	4
Ⅱ. 資料一覧【令和2年度・分担】	5
資料1 告示区分別患者数	
資料 2 難病 333 疾患マスター	
資料3 指定難病受給者の難病に係る医療費の自己負担上限額	
資料4 難病の公費負担区分	
資料 5 指定難病に対する自己負担上限額と公費の関係	
資料 6 70 歳未満の特記事項別医療費分布(2018 年度)	
資料 7 70 歳以上の特記事項別医療費分布(2018 年度)	
資料8 難病患者(70歳未満)の1か月あたり医療費分布(2018年度)	
資料 9 難病患者 (70歳以上) の1か月あたり医療費分布 (2018年度)	
資料10 公費の推定結果	
資料11 公費の推定結果	
(特記区分にア〜オ以外が記載されていた場合は、「一般」(区エ)とした場合。)	
Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表	1